



ホーム
ページ

<https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/111/> ※イラストはGemini / ChatGPT / Microsoft Copilot & いらすとや

ひろ

広報

2月号

季節の門をくぐる一節分の風習と祈り



地域の皆様、明けましておめでとうございます。新年を迎えたあとに訪れるのが節分ですね。本来節分とは季節の分かれ目を指し立春・立夏・立秋・立冬の前日と年に4度ありました。しかし旧暦では一年の始まりを“春”と考えたため今日では“節分”といえは2月の立春の前日を意味します。今年の節分は2月3日(火)ですが、立春の日付によって毎年変動し、これまでも2月2日や4日であったことがあります。

節分といえは**豆まき**や**福茶**、**鰯と柊**、そして近年広く親しまれるようになった**恵方巻**が思い浮かびますが、その源流をたどると平安時代に宮中で行われた**追儼**(ついな)という儀式に行き着きます。もともとは中国古代の悪霊払いの行事が起源で、年の変わり目に疫病や災厄をもたらす鬼を追い払うものとされました。日本に伝わると平安宮廷において、大晦日に国家安寧を祈る重要な行事となり、4つの目をもち矛と盾を携えた“**方相氏**(ほうそうし)”が鬼を追い立てながら宮中を巡ったといいます。この追儼が時代とともに庶民へ広まり、穀物の力で邪気を祓うという考えと融合して現在の**豆まき**の形が整いました。大豆には生命力が宿るとされ災厄を外に追い出し、一年の無病息災を願う意味が込められています。また**豆まき**の後に歳の数だけ豆を食べるのが習わしですが年齢を重ねると大変ですね。そんなときには福豆三粒に塩昆布と梅干しを添えた**福茶**をいただくと、同じ御利益があるといわれています。**鰯と柊**の飾りも、追儼の精神を受け継ぐ風習です。鬼は鰯の匂いと柊のとげを嫌うとされ焼いた鰯の頭を柊に刺して玄関に掲げると邪気を近づけないとされてきました。一方、**恵方巻**は比較的新しい習慣で諸説ありますが大阪の商人が七福神になぞらえた七種の具材を使って太巻きを作ったことが始まりとされています。立春とは名ばかりで実際には一年で最も寒さの厳しい時期です。季節の節目は古来より“邪

気が入りやすい時”とも考えられています。皆さまどうぞ暖かくして健やかに過ごしてください。 館長・細川



令和8年



毎月10日発行 No.349号
【編集・発行所】
広まちづくりセンター
〒737-0112
呉市広古新開2丁目1番3号
(電話)71-2151 (FAX)73-5034

広地区の人口
11月末(10月比)
人口42,025 (-23)
●男20,368 (-6)
●女21,657 (-17)

イメージ



初対面の言語動作は人の運命を決すること多し。日の光を籍(借)りて照る大なる月たらんよりは、自ら光を放つ小さき燈火たれ。足ることを知ることこそが幸福である。人に言うべき事は最後まできちんと言うがよい。全部は言いたくないことだったらむしろ初めから黙っていよ。 森 鷗外

広まちづくりセンターからのお知らせ 2月20日(金)受付開始の短期講座

①アイスボックスクッキーをつくろう

対象 小学生(小学2年生以下は保護者同伴)
日時 3月26日(木) 10:00~13:00
場所 広まちづくりセンター603号室
料金 1,500円 定員 先着16名



②煎茶道(小笠原流)

対象 18歳以上
日時 4/10, 5/8, 6/12, 7/10, 8/14, 9/11 13:00~15:00
場所 広まちづくりセンター605号室
料金 4,800円 定員 先着15名



③元気になるYOSAKOI踊りと座ってできる貯筋運動 ~人生をハツラツ!~

対象 18歳以上(小・中学生の同伴可)
日時 4/4・18, 5/16・30, 6/6・20
(全土曜6回コース)19:00~21:00
場所 広まちづくりセンター701号室
料金 2,400円 定員 先着20名



※②③については、開催が4月のため、受付は2月20日に開始しますが、料金は4月になってからのお支払いとなります。

ひろ協働センター(4F)からのお知らせ

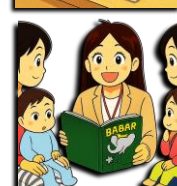
ひろ協働センターでは、ボランティア募集情報やボランティア・まちづくり・地域に関するイベント情報の掲示を随時行っています。センター内の展示スペースでは、地域の情報紙や団体の会報紙をはじめ、呉市内の地域のマップも展示しています。ボランティアや地域の情報について知りたい方は、お気軽に広市民センター4階の“ひろ協働センター”にお立ち寄りください。



開館時間:9時~17時 休館日:水曜日 問い合わせ:TEL 71-0321

広図書館からのお知らせ

開館時間 9時30分~20時00分
休館日 木曜日・祝日
*2月の休館日
木曜日:5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)
祝日:11日(祝・水)・23日(祝・月)
*呉市立図書館100周年記念 パパールのえほん会
日時:令和8年2月21日(土) 10:30~11:10
場所:広まちづくりセンター6階604和室



ウォーキング大会のお知らせ

◎開催日 令和8年2月10日(火)
◎集合場所 広市民センター
◎集合時間 午前9時00分
コース 虹村周回 4km

雨天中止



広市民センター ~ 虹村公園一周
~ 広市民センター

※天候その他諸事情によりコース変更の場合があります。
※レクリエーション保険加入の為受付で記名願います。
※問い合わせは 欄まで ☎080-1919-6088

ひろひろ・ばからのお知らせ 令和7年度第3回パパ講座

子育てや家族との時間を楽しみたい男性を応援します!
対象 0.1.2歳と3歳以上の未就園児を持つパパや祖父またはパパや祖父になる予定の男性
定員 15組(先着)
内容 パパが作った豚汁を家族で食べよう!
日時 2月7日(土) 10:00~12:30
場所 広まちづくりセンター6階603調理室
申込 1月15日(木)から電話にて受け付け
料金 300円
問合せ 呉市すこやか子育て支援センター
ひろひろ・ば TEL 76-1616



広スポーツ協会からのお知らせ

第66回広町民武道大会(柔道の部)結果



日時 令和7年11月16日(日)10時00分～
場所 シシンヨーオークアリーナ(呉市総合体育館)武道場
主催 広スポーツ協会 共催 広まちづくり推進協議会
後援 呉市・中国新聞社 (25名参加)

【幼年の部】

1位 徳満 紬 (広柔道教室)
2位 石井 友侑也 (広柔道教室)

【小学校1年生の部】

1位 高 諒佑麻 (広柔道教室)
2位 木ノ上 大晴 (広柔道教室)

【小学校2年生の部】

1位 吉長 天嶺 (広柔道教室)
2位 石井 斗羽矢 (広柔道教室)

【小学校3年生の部】

1位 藤原 咲翔 (広柔道教室)
2位 出水 大陸 (広柔道教室)

【小学校4・5年生の部】

1位 西岡 樹一 (広柔道教室)
2位 上松 広武 (広柔道教室)

【小学校6年生の部】

1位 高 恭佑弥 (広柔道教室)
2位 吉本 虎太郎 (広柔道教室)

第66回広町民武道大会(剣道の部)結果

日時 令和7年11月23日(日)9時30分～
場所 シシンヨーオークアリーナ(呉市総合体育館)サアリーナ
主催 広スポーツ協会 共催 広まちづくり推進協議会
後援 呉市・中国新聞社 (61名参加)

【小学校1年生以下の部】

1位 片山 燈 (広剣誠会)
2位 吉岡 羽奏 (阿賀剣光会)
3位 豊田 隼々 (広正気会)

【小学校2年生の部】

1位 齋藤 心咲 (阿賀剣光会)
2位 久保結衣花 (阿賀剣光会)
3位 池田 光 (広正気会)
3位 加戸 瑞己 (広剣誠会)

【小学校3年生の部】

1位 山口未来斗 (広正気会)
2位 吉岡 明音 (阿賀剣光会)
3位 木村 芹羽 (広正気会)
3位 石田 俊幸 (広正気会)

【小学校4年生の部】

1位 齋藤 心遥 (阿賀剣光会)
2位 越智 旅人 (阿賀剣光会)
3位 石田 弥琴 (広剣誠会)
3位 金生航志朗 (阿賀剣光会)

【小学校5年生の部】

1位 山岡 陽斗 (広剣誠会)
2位 石田 貴仁 (広正気会)
3位 木村羽琉世 (広正気会)
3位 小勝負颯土 (広剣誠会)

【小学校6年生の部】

1位 榎本 捷人 (広剣誠会)
2位 池田 篤人 (広正気会)
3位 束田 笑瑠 (広正気会)

【中学校1年生の部】

1位 末信 航太 (横路中学校)
2位 梶山愛琉斗 (広剣誠会)
3位 菊川 陽介 (横路中学校)
3位 小勝負 寿 (広剣誠会)

【中学校2年生の部】

1位 里村 悠人 (広正気会)
2位 佐藤 翔真 (広正気会)

【中学校女子の部】

1位 久保 花乃 (横路中学校)
2位 廣芳 優衣 (横路中学校)
3位 若狭 寧々 (広正気会)
3位 村川あかり (横路中学校)

【高校の部】

1位 尾形 壮祐 (呉商業高校)
2位 松田 光平 (呉商業高校)
3位 銭谷 翼 (呉商業高校)

【一般の部】

1位 松村 貴志 (広剣誠会)
2位 石田 仁志 (広正気会)
3位 中島 靖貴 (広剣誠会)
3位 片山 卓 (広剣誠会)



第60回 県下オープンソフトテニス大会結果

日時 令和7年11月16日(日)9時00分～
場所 呉工業高等専門学校テニスコート
主催 広スポーツ協会
後援 呉市・呉市ソフトテニス連盟 (106名参加)



【一般男子の部】

1位 平野・島川(ごうたま)
2位 村上・犬山(ごうたま)
3位 金清・原田(熊野ソフトテニス)
3位 松岡(航)・中村(呉高専)

【壮年1部】

1位 石本・樋原(呉STC コールマンクラブ)
2位 山本・小野(光ソフトテニスクラブ)
3位 田中・紙田(倉吉打吹クラブ 石見銀山クラブ)
3位 岡・稲井(STC48 航空自衛隊美保基地)

【壮年2部】

1位 林・柿林(呉百歳会・セオリ-K)
2位 福田・村井(セオリ-K・呉百歳会)

【女子の部A】

1位 矢式・竹之内(海田クラブ)
2位 高橋・大久保(清盛クラブ セオリ-K)
3位 太田・松岡(呉高専)
3位 山本・大道(セオリ-K)

【女子の部B】

1位 山根・木下(あやめ フリード)
2位 上田・榎本(広島土曜クラブ)

第56回 広・近郊卓球大会要項

日時：令和8年3月8日(日)9時開始
会場：呉市総合体育館(シシンヨーオークアリーナ)
参加資格：

- (1)広地区及び広地区に隣接する地区(阿賀地区・郷原地区・仁方地区)に在住する者
- (2)広地区の事業所・学校・官公庁・商店等に勤務する者
- (3)広・阿賀・郷原・仁方まちづくりセンターにおける卓球教室の生徒及び指導者
- (4)広地区及び広地区に隣接する地区(阿賀地区・郷原地区・仁方地区)の学校に在籍する学生・生徒

参加費：一般の部 500円 中学生以下の部 200円を当日受付にて徴収、当日棄権の場合も参加費を徴収する。

申込先：広スポーツ協会事務局に所定の申込書を提出する。
申込期限：令和8年2月9日(月)※期限厳守のこと

定期講座の優先受付と一般受付について

来年度の定期講座につきましては、次に掲載した一覧表のとおり開講を予定しております。各講座の詳細は、2月上旬に発行される募集要項にてご確認ください。

※申込受付期間および受付時間は下記の通りです。

◎優先受付：3月1日(日)13時～17時

㊤前年度に同じ講座を受講されてない方のみを受け付けます。(途中入講の方も可)

◎一般受付：3月2日(月)9時～17時

★いずれの受付も先着順ではございません。

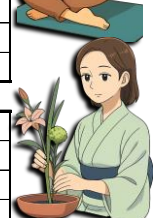
定員を超過した場合には抽選を行います。

★抽選は受付終了後の17時より実施し、抽選にもれた方にのみ結果を通知いたします。連絡がない場合は、そのまま受講可能となります。詳しくは広まちづくりセンターへお問い合わせください。Tel 71-2151



令和8年度 広まちづくりセンター定期講座一覧表

☆児童(年少～年長)			
キッズダンス	第2・4土曜	10:00～	畑阪 恵美
☆児童(年少～小学6年生)			
クラシックバレエ	月4回土曜	18:00～	古江 幸江
☆成人			
はじめてのフラですこやかに	月2回第1・3月曜	10:00～	南 一恵
書道 火・朝	月4回火曜	9:30～	清水 皓風
書道 火・夜	月4回火曜	18:00～	岩田 窗風
書道 木	月4回木曜	9:30～	松岡 媛風
茶道(裏千家)	第1・3水曜	9:30～	中野 須賀子
日本舞踊(藤間流)	第1・3水曜	13:00～	藤間 利尚
華道(池坊)	第2・4水曜	9:30～	中野 須賀子
俳句	第2木曜	10:00～	石本 百合子
3B体操	月4回木曜	9:30～	藤井 美和
太極拳	月4回木曜	13:00～	久留島 幹夫
はじめよう!中国語	月4回木曜	18:00～	相本 岳
囲碁	月4回木曜	18:00～	足立 良紀
野菜ソムリエの腸活クッキング1	第1・3金曜	10:00～	岡村のぞみ
野菜ソムリエの腸活クッキング2	第2・4金曜	10:00～	岡村のぞみ
ヨガ1	月4回金曜	9:00～	玉井 みゆき
ヨガ2	月4回金曜	11:00～	玉井 みゆき
Wの刺激～脳と足裏～	月3回月曜	10:00～	戴木 三恵
☆女性			
華道(嵯峨御流)	第1・3火曜	9:30～	元中 裕甫
卓球1	月4回水曜	10:00～	面迫 真由美
卓球2	月4回水曜	13:00～	面迫 真由美
やさしいエアロビクス	月4回火曜	19:00～	小田 修瑚
やさしい洋裁(基礎)	第1・3水曜	9:30～	濱口 志保美
着物着付け	第1・3水曜	10:00～	相田 夕子
コーラス	第1・3水曜	13:30～	竹田 美美代
ゆるゆるバレエストレッチ	第1・3金曜	14:00～	胡子 真理子
☆高齢者(60歳以上)			
シルバーはつらつ体操1	月4回火曜	13:30～	渡辺 綾子
シルバーはつらつ体操2	第1・3水曜	10:00～	渡辺 綾子
いきいき健康体操	月4回木曜	10:00～	戴木 三恵



編集後記 ～針をぬぎらう日は、自分をぬぎらう日～

2月8日(日)は、長い間せつせと働き、折れ、古くなった針たちを豆腐やこんにやくに刺してぬぎらう“針供養”の日です。道具にも魂が宿ると信じた昔の人の感性にはあらためて頭が下がります。最後の寝床が“豆腐”とは、なんとも柔らかな引退の舞台です。和裁の先生は言います。「針のためというよりこちらが“もう働かなくていいのよ”って自分に言い聞かせる儀式なの」と針に語りかけながら、実は自分自身の心も整えていたというわけです。さらに先生は満面の笑みでこう続けます。「だって、豆腐なら絶対折れないからね。“一年で唯一失敗しない日”よ」この言葉に思わず頬が緩みます。ふだん私たちは“失敗しないように”と肩に力を入れて生きています。だからこそ年に一度くらいはドラマの“きめぜりふ”のように、「私、失敗しないので」と言ってみたくになります。針供養は、そんな“自分へのゆるし”が静かに差し出される行事なのかもしれません。(k)



広まちづくりセンター休館日：
2月は、16日(月)です。